

# おおたけ眼科の近視治療

当院ではお子様の近視についてお悩みの患者様に、最新の治療を提供しております。

## ①生活環境の改善

近くのを長く見る事やゲーム、スマホの使用時間の短縮  
ご家庭でのテレビの位置や、照明の照度の改善

## ②眼軸長を伸ばさない

近視は眼軸長が長ければ長いほど強い近視になります

## 治療法

### ● MCLレンズ

(累進屈折レンズ・遠近両用)の眼鏡

### ● ミドリンM(処方箋)

### ● 低濃度アトロピン点眼薬(自費)

アトロピンという目薬を100倍に薄めてさすという方法です。

海外の論文では、副作用を最小限にして、なおかつ十分な近視進行抑制効果が得られることが示されています。日本ではまだこの治療法を始めた施設は少ないですが、この治療法は画期的で将来この治療は広く普及した治療法になる可能性が高いです。

低濃度アトロピンの対象者は「近視が進行しそうな子供」です。近視は小学校低学年から高校くらいまで進行するリスクがありますから、何年も続けることになると思います。また、眼鏡処方をした場合でも、それ以上近視を進行させないことに意味があるので、ご希望があれば継続することになります。

1日1回就寝前点眼です。使い始めた目薬は2週間経ったら残っていても捨てて下さい(最近汚染対策)。

3ヶ月ごとに、屈折(近視の程度)、視力、副作用の有無などをチェックいたします。

興味を持たれた方、ご希望の方はどうぞ遠慮なく医師にご相談ください。

### ● オルソケラトロジー

就寝時のコンタクトレンズによる視力矯正。オルソケラトロジーも眼軸長が伸びるのを抑制するという明らかなエビデンスがある歴史の長い視力矯正法です